

bonキッズ谷町 スタッフからの事業所評価アンケート集計結果

公表：令和3年10月

スタッフ数：8 回収数：8 アンケート実施期間：令和2年9月～令和3年8月

回答数8

	チェック項目	回答数 (%)			改善目標・工夫
		はい	どちらでもない	いいえ	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6 (75%)	2 (25%)	0	法令で定められたスペースを確保しています。利用児に合わせた場所作りをスタッフ間で話し合い、スペースの有効活用に努めています。
	② 職員の配置数は適切であるか	6 (75%)	2 (25%)	0	配置基準+1名以上(常勤換算)の職員配置をしています。専門性については、発達障がいに関する研修の必修化、その他任意研修受講の奨励、外部講師によるSVなどを行っています。今後も専門性向上に努めています。
	③ 事業所の設備等について、事業所のバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5 (62.5%)	3 (37.5%)	0	角力バーの設置や、利用児の状況など活動内容によって備品の配置を変更するなどの配慮を行っています。各種感染対策として手洗いとアルコール消毒、換気を行っています。利用者様の心身の状態に合わせ、可能な限り物理的な配慮に努めています。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7 (87.5%)	1 (12.5%)	0	毎日朝礼、昼礼を行い、スタッフ間での情報を共有し、セッション終了時等振り返りを行い、週に1度ケース会議を行い、逐一記録を残しています。上記会議等不参加のスタッフには、記録のチェックで周知に努めています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7 (87.5%)	1 (12.5%)	0	事業所評価アンケート以外に事業所独自のアンケートを実施し、保護者、利用児の意向等を把握に努めています。それらを基にミーティング等で共有し日々のセッションに反映するように努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8 (100%)	0	0	2017年度から実施しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5 (62.5%)	1 (12.5%)	2 (25%)	適宜スーパーバイザーに来所してもらい、システムやセッションの改善や、支援のアイデア等の助言を受けており、今後も適宜活用していきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7 (87.5%)	1 (12.5%)	0	基礎研修等、スタッフの資質に応じた研修に参加しています。今後も積極的に参加を促していきます。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8 (100%)	0	0	評価、保護者からの聞き取りを行い、計画作成に向けスタッフ間でのミーティングを今後も継続していきます。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8 (100%)	0	0	アセスメント時等に評価キットB1、B2、K(独自のアセスメントツール)を実施しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6 (75%)	2 (25%)	0	プログラム主担スタッフを軸として立案しており、今後もスタッフ間で利用児の状態増を共有しながらプログラムの立案に努めています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6 (75%)	2 (25%)	0	プログラム実施後にスタッフ全体で振り返りのミーティングを行い、次へのアイデア等の意見交換を行っていきます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6 (75%)	2 (25%)	0	平日、休日、長期休暇を加味しながら、利用児の状態や状況によってプログラムや課題を設定し、スタッフ間で共有するよう努めています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7 (87.5%)	1 (12.5%)	0	利用児の状況や状態、保護者のニーズを基に、個別や集団活動の組み合わせを支援計画に反映していきます。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8 (100%)	0	0	朝、昼のミーティングでセッションについてスタッフ間で共有できるよう努めています。不在のスタッフに関しては、療育日誌やミーティングの記録を確認してもらい情報共有に努めています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6 (75%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)	プログラム実施後にスタッフ全体で振り返りのミーティングを行っています。振り返りや次へのアイデア等の意見交換を努めています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6 (75%)	2 (25%)	0	セッション中もしくはプログラム中に記録することに努め、終了後に不足分を記録をするよう努めています。また記録を基に週に1度のケース会議で意見交換に努めています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8 (100%)	0	0	週に1度ケース会議を行い、定期的にセッションの経過をスタッフ間で共有し、見直しの必要性など判断を行うよう努めています。
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6 (75%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)	ガイドラインを共有し、スーパーバイザーを活用する等、支援に反映できるように努めています。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7 (87.5%)	1 (12.5%)	0	相談支援事業所の担当者とのモニタリング等でありとりしており、セッションに支障がない限り、会議への参加に努めています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6 (75%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)	保育所等訪問支援事業を実施し、学校等との連携を図っています。また希望に応じて学校等の先生方にセッションの様子を見てもらい、共通の支援ができるように努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3 (37.5%)	4 (50%)	1 (12.5%)	医療的ケアの必要なお子さんの利用はありませんでした。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6 (75%)	2 (25%)	0	保育所等訪問支援事業を実施し、学校等との連携を図っています。また希望に応じて学校等の先生方にセッションの様子を見てもらい、共通の支援ができるように努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5 (62.5%)	3 (37.5%)	0	書面にて引継ぎを行っています。また引っ越し等の理由で通所が敵わなくなる方へも対応しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6 (75%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)	月に数回、スーパーヴァイザーを活用しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2 (25%)	2 (25%)	4 (50%)	実施しておりません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7 (87.5%)	1 (12.5%)	0	区の自立支援協議会（子ども部会）に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	8 (100%)	0	0	保護者同席でセッションを行っていますので、実際にセッションでの様子を見てもらい、状況や課題について共有できるように努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6 (75%)	2 (25%)	0	月1回程度の保護者研修と年2回程度マザーズクラブ（保護者学習会）を状況に応じて実施しており、今後も参加を呼びかけていきます。（今年は感染症等の影響で実施できないこともありました。）
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6 (75%)	2 (25%)	0	それぞれ契約時に行っており、今後も必要に応じて説明等を行います。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6 (75%)	2 (25%)	0	保護者同席でセッションを行っていますので、セッション時に応じています。また利用児がない時間を希望の方は、調整の上相談に応じています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5 (62.5%)	2 (25%)	1 (12.5%)	保護者研修や保護者学習会等の中でグループワークの時間を設け実施しています。感染症等の状況に応じて機会を設けていくことに努めます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5 (62.5%)	3 (37.5%)	0	苦情を受けた場合の対応について改めてスタッフ間で共有するとともに、実際に苦情があった場合は苦情解決に向けた指示命令系統に添って対応に努めています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5 (62.5%)	2 (25%)	1 (12.5%)	研修や事業所からのお知らせ等を保護者席横や事務所カウンター等に設置し閲覧できるようにしています。新着情報は随時お知らせすることに努めます。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	8 (100%)	0	0	個人情報の扱いについて事業所外の持ち出しを原則行わないようにしています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7 (87.5%)	1 (12.5%)	0	利用児に合わせて意思疎通しやすいようセッション内での設定や支援ツールを使用しています。今後も保護者等と相談の上、意思疎通や情報伝達について検討するとともに情報提供していきます。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3 (37.5%)	2 (25%)	3 (37.5%)	当事業所や当社主催の研修等を行う際は、掲示物やホームページでのお知らせを行っています。今後も同様な行事がある場合は周知に努めます。
非常時等の対応	④⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5 (62.5%)	3 (37.5%)	0	非常時に対応できるよう、各種マニュアルを策定しています。情勢に応じてマニュアルや訓練を改善していけるようスタッフ間で情報等共有し、随時周知していくよう努めます。
	④⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6 (75%)	2 (25%)	0	月1回防災訓練を行っています。訓練で不在だったスタッフにも必要に応じてミーティング等で周知よう努めます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6 (75%)	2 (25%)	0	社内研修や、虐待防止の研修を随時受講しています。今後も受講後スタッフ間で研修を共有できるよう努めます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6 (75%)	2 (25%)	0	これまで身体拘束等を行うような状況はありませんでした。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7 (87.5%)	1 (12.5%)	0	セッション開始前の面談にて確認し、アレルギー対応に努めています。今後も情報をスタッフ間で共有し、対応していくことに努めます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2 (25%)	2 (25%)	1 (12.5%)	ヒヤリハット事例があった場合は、今後もスタッフ間での共有に努めています。